

松山通信 6・7月号

Matsuyama Press

第2号

発行日：平成29年7月20日

前日準備の様子



7月14日(金)にポルカ1階のセントラルコートをお借りして、地域振興に協力するとともに松山高校の存在をアピールすることを目的とした、「マツコウ・DE・Night」を実施しました。

前日には、それぞれの担当になった生徒が必要な品物の準備などを行いました。上級生は昨年の経験を活かし、1年生と協力しながらヨーヨー釣りの道具などを作成しました。そのほか、バールンアートの練習や理科実験の打ち合わせをし、当日に備えました。

当日は、多くの方に足を運んでいただき、どの企画も大盛況でした。昨年に引き続き、展示やチャリティーバザー、縁日、理科の実験などを生徒が中心となつて行いました。また、うちわを配りながらの呼び込みも行いました。来てくれた方に楽しんでもらえるよう、全員で協力して盛り上げました。今年度新たに企画した射的や飛び出すぬりえなどの対応も、最初のうちは戸惑いながらも教員と協力し、やり遂げることができました。

今回の行事を通して地域の方に松山高校についてより知っていただくことができました。皆さんお疲れ様でした。



当日の様子



校内生活体験発表会



一位の三村さんは10月に行われる県大会へ出場します。

- 一位 三村 知里(4年) 「学校に通ううちに」
- 二位 井上 文子(1年) 「夢を追いかけて」
- 三位 松本 和希(4年) 「ラルマラソンを走ったきっかけ」

7月11日(火)に校内生活体験発表会がありました。この日に向け、ホームルームや国語の授業、さらに放課後などを使って、それぞれの体験や思いを作文にしていきました。

1年生から4年生まで一人ずつ前に出て作文を読み上げました。緊張しながらも、人前で自分の夢や目標を発表する姿はとても素晴らしいものでした。

学校とアルバイト、仕事との両立の難しさや、松山高校へ通い始めてからの変化、また新たに挑戦し始めたことや、日々の生活での発見などを内容とし、全員が気持ちのこもった発表をしました。

全員の作文は、年度末に五月に芽生えたもの」という冊子にまとめられる予定です。

発表会の結果は次の通りです。

薬物乱用防止教室

7月12日(水)に薬物乱用防止教室を行いました。

岡山県備北保健所から講師の方に来ていただき、違法薬物を絶対に使用しないこと、病院などからもらった薬を正しく処方することなど、薬物乱用防止についてのお話をいただきました。

たとえ身近な人から違法薬物を勧められたとしても「いやだ」とはつきり言うこと、自分の人生を台無しにしないためにも、薬物乱用に対しては「ダメ。ゼッタイ。」という強い意志を持つてほしいと思います。



交通安全教育 I

5月30日(火)に高梁教習所で交通安全教育を行いました。

危険予測、原付バイク、自動車に分かれ、実際の場面を想定した演習を行いました。事故が起こりやすい状況や、思いやりのある運転について学ぶ中で、それぞれが交通ルールと安全の大切さを再確認することができました。

今後も事故に遭わず、安全に過ごすためひとり一人が自覚を持ち交通ルールとマナーを守っていきましょう。



進路講演会



6月20日(火)に、平成27年度本校卒業生の赤木志帆さんと、秋田物産株式会社から池田学秀総務部長に本校へいただき、就職に関するお話をさせていただきました。採用の際に特に重視する点や、高校生活において取り組むべきことなど、貴重なお話を聞くことができました。

岡山県定通
春季バドミントン大会

5月27日(土)に倉敷体育館で岡山県高等学校体育連盟定時制通信制春季バドミントン大会が行われ、本校からは高梨真純くん(2年)、藤本拓美くん(2年)、樋上雅治くん(1年)、山本楓夏さん(1年)が出場しました。
1年生の2人は初めての公式戦ということもあり、少し緊張していましたが、周りからの応援やお互いに声を掛け合うことで、4人とも練習の成果を出すことができました。山本さんは岡山県代表団体選手への1人選ばれ、8月に行われる全国大会へ参加します。



防災避難訓練



6月6日(火)に高梁市消防署の方に来ていただき、防災避難訓練を行いました。地震を想定した避難と室内に充満した煙体験を行うとともに、消防署の方のお話から、身近に起こりうる災害を未然に防ぎ、身を守るための知識と方法を学びました。

9月の予定

- 1日(金) 始業式
- 5日(火) 人権教育講演会
- 21日(木) 学校祭準備(～26日) ※4限目のみ
- 27日(水) 学校祭予行
- 28日(木) 学校祭(文化の部)
- 29日(金) 学校祭(体育の部)

10月の予定

- 2日(月) 生徒集会
- 10日(火) 生徒会執行部選挙
- 17日(火) キャンドルナイト準備
- 20日(金) キャンドルナイト
- 24日(火) 中間考査(～27日)
- 27日(金) 生徒集会



全校授業の様子(総合学習・体育)

ガーデンプロジェクト 収穫祭

1. 教育方針

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

2. 教育目標

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校



電話 0866-22-3618
FAX 0866-21-1007
HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>

検索キーワード
「希望の翼 松山高校」



働きながら学ぶ